

令和7年度 前橋市保健所運営協議会 質問・意見等一覧表

番号	該当頁	委員名	内容	事業の現状や保健所の考え方など	担当課
1	(行動計画) 14	高松 透浩	新型インフルエンザ等の対策として、日頃から手洗いやマスク着用、咳エチケット等の季節性インフルエンザ等の呼吸器感染症に対する対策が基本であることは従来から言われているが、歯科的な見地からの対策について市民の皆様に周知していただきたい。 インフルエンザウイルス等の感染は、咽頭部の粘膜への細菌の付着が発端と言われている。口腔内の汚れ（プラーク）はそのほとんどが細菌だが、その細菌が産出する酵素が咽頭部粘膜を荒らすことでウイルスレセプターを露出させ、ウイルスを付着しやすくすると言われている。介護施設等で入所者の口腔内を清拭することでインフルエンザの発症を低下させるという報告もあるため、感染対策として「日頃の口腔の保清」も推奨していただきたい。	(健康増進課・保健予防課) ご意見いただきありがとうございます。感染症対策について、いただいたご意見をもとに、より効果的な周知啓発に努めてまいりたいと思います。 (保健総務課) いただいたご意見をもとに、行動計画案を修正させていただきます。 ※修正部分については、別紙「新旧対照表」の通し番号1・4をご確認ください。	健康増進課 保健予防課 保健総務課
2	(行動計画) 103	宮崎 瑞穂	該当頁の項目においては主語が「県」となっている。本計画はあくまで市の行動計画なので、主語は「市」と設定することが望ましいと考える。前橋市は中核市であることから、県の計画に従うだけでなく、主体的に行動する視点・姿勢が求められると考える。	県の統合調整の枠組みの中においても、本市として主体的に取り組めるよう赤字部分を追記・修正します。 ※修正部分については、別紙「新旧対照表」の通し番号6をご確認ください。	保健総務課